

*** 認定調査票の記入方法 ***

日頃より、本市の介護保険事業の運営にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票の作成にあたり、以下の点にご留意くださるようお願いします。

記入全般にかかわるお願い

- 文字、数字、チェックは枠内からはみ出さないようていねいに記入してください。
小さすぎても、機械で読み取りができないため、適度な大きさでご記入ください。
- 数字の「0」は上部を閉じて表記してください。
- 鉛筆を用いる場合は、HB以上の黒鉛筆で、色に濃淡が出ないようにしてください。
- ななめになっていたり、原稿のコピーの繰り返しにより印刷面が黒くかすれるなどしないよう、調査票の印刷の際はご注意ください。
- OCR用紙の□内の数字は、**算用数字を使用し、右詰めでご記入ください。**
(漢数字不可) (悪い例)

週	3	回
---	---	---

 回 (よい例)

	1	2
--	---	---

 回
- 四隅の黒マークが消えたりずれたりしないようにしてください。

<概況調査について>

調査対象者について

- ・ 保険者番号、被保険者番号、調査対象者氏名、性別、生年月日は記入必須です。
(当市の保険者番号：0 2 2 0 2 0)
- 保険者番号・被保険者番号の初めの「0」は省略しないでください。

調査実施者について

- ・ 実施日の元号は「R」ではなく、数字の「5」を記入してください。
- ・ 調査員の番号は、「0 0 0 0 0 1 2 3」(記入済)です。
- ・ 調査実施者氏名、所属機関・所属機関の電話番号を記入してください。

現在受けているサービスについて

※記入漏れのないようお願いします。

- ・ 該当する□欄にレ印をつけます。

- ☐ **介護給付**：要介護1～要介護5の方、
要支援もしくは未認定で、暫定で介護給付サービスを利用している方
- ☐ **予防給付総合事業**：事業対象者、要支援1～2の方、
暫定で予防給付サービスを利用している方、
現在認定はないが、過去に住宅改修を実施したことがある方
- ☐ **なし**：新規申請者で、暫定サービス利用も要支援認定もない方

[家族状況]

- ・ 施設入所者は、在宅に戻った場合を想定して選択します。

[現在状況]

- ・ 認定調査を行った場所を右の数字から選んで**2ケタ**で記入します。
(例：居宅の方は「1」ではなく「01」と記入)

現在状況	選択基準等
01：居宅	02～14以外（在宅）、ショートステイ、小多機・看多機
02：老人福祉施設	特別養護老人ホーム、ミニ特養
03：老人保健施設	老人保健施設
05：グループホーム	認知症対応型共同生活介護
★06：特定施設入居者生活介護適用施設	特定施設入居者生活介護適用施設
07：医療機関（療養）	医療保険適用療養病床
08：医療機関（療養以外）	07以外の医療機関
09：その他	どれにも該当しないもの
10：介護医療院	介護医療院
★11：養護老人ホーム	養護老人ホーム
★12：軽費老人ホーム	軽費老人ホーム
★13：有料老人ホーム	住宅型有料老人ホーム
★14：サービス付き住宅	サービス付き高齢者向け住宅

★施設職員に確認し、「特定施設入居者生活介護」の指定を受けている場合は06

- ・ 住宅改修：過去の実績の有無を記入します。
- ・ 福祉用具貸与：調査日時点の品目数を記入します。
- ・ 福祉用具販売：過去6か月の品目数を記入します。
- ・ 上記以外のサービス：認定調査を行った月のサービス利用回数を記入します。

※”週3回”といった書き方は不可です。

(”12”回としてください。)

- ・ 数字は右詰で記入します。
「回答個数の合計」は、記入された数値の合計を記入します。
(レ印はカウントしません)

受けているサービスがない場合、合計欄は空欄にせず「0」を記入してください。

- ・ 市町村特別給付：弘前市では現在行われていません。
- ・ 予防給付・介護給付：民間事業者や有償ボランティア、社会福祉協議会等以外の在宅サービスが提供するサービスなど

1.在宅生活でサービス利用がない場合

The form shows a section for '現在受けているサービス' (Services currently being received). Red circles and arrows point to specific fields with the following instructions:

- ① 「なし」にチェック (Check 'None') - Points to the 'なし' checkbox in the '介護給付' (Nursing Support) section.
- ② 「01」と記入 (Enter '01') - Points to the '01' entry in the '介護給付' section.
- ③ 右詰で「0」と記入 (Enter '0' right-aligned) - Points to the '0' entry in the '介護給付' section.
- ④ 緊急通報、配食サービスなどの福祉サービスがあれば記入 (Enter if there are welfare services like emergency alerts, meal delivery, etc.) - Points to the '福祉サービス' (Welfare Services) section.

※①は、現在介護認定中であっても、サービス利用がない場合は「なし」です。

2.在宅生活でサービス利用がある場合

※新規申請中で、未認定であるが暫定で利用されているかたを含みます。

The form shows a section for '現在受けているサービス' (Services currently being received). Red circles and arrows point to specific fields with the following instructions:

- ① 「介護給付」「予防給付 総合事業」のいずれかにチェック (Check either 'Nursing Support' or 'Preventive Support Comprehensive Service') - Points to the checkboxes in the '介護給付' section.
- ② 「01」と記入 (Enter '01') - Points to the '01' entry in the '介護給付' section.
- ③ 認定調査を行った月のサービスの回数、日数（利用予定含む）を記入 (Enter the number of times and days of service received in the month of the certification survey, including planned use) - Points to the '回数' (Number of times) and '日数' (Days) fields.
- ④ 右詰で数値の合計値を記入 (Enter the total numerical value right-aligned) - Points to the '合計' (Total) field.
- ⑤ 緊急通報、配食サービスなどの福祉サービスがあれば記入 (Enter if there are welfare services like emergency alerts, meal delivery, etc.) - Points to the '福祉サービス' (Welfare Services) section.

Additional instructions for the '認定調査' (Certification Survey) section:

- 福祉用具貸与：調査時点の利用品目数 (Welfare equipment loan: Number of items used at the time of survey)
- 福祉用具販売：過去6ヶ月の品目数 (Welfare equipment sale: Number of items in the past 6 months)
- 住宅改修：過去に実施→「あり」にチェック (Home renovation: Implemented in the past → Check 'Yes')
- 回答個数の合計に、住宅改修以外の回答した枠内の数値の合計を記入 (Enter the total numerical value of the responses in the box, excluding home renovation)

3.小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護利用者の場合

①「介護給付」「予防給付 総合事業」のいずれかにチェック

②「01」と記入

③「小規模居宅」もしくは「看護小規模」に、利用回数ではなく、調査した月の日数を記入（10月の調査なら右詰で「31」と記入する）

④右詰で数値の合計値を記入

4.特別養護老人ホーム（ミニ特養以外）、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院に入所中の場合

①「なし」にチェック

②該当する番号を記入

③右詰で「0」と記入

5.地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（ミニ特養）に入所中の場合

①「なし」にチェック

②該当する番号を記入

③右詰で「0」と記入

6.グループホームに入所中の場合

①「介護給付」「予防給付 総合事業」のいずれかにチェック

②「05」と記入

③「認知共同」に調査した月の日数を記入
(10月の調査なら右詰で「31」と記入する)

④右詰で数値の合計値を記入

7.特定施設入居者生活介護適用施設に入所中の場合

①「介護給付」「予防給付 総合事業」のいずれかにチェック

②「06」と記入

③「特定施設」に調査した月の入所日数を記入

④外部サービス利用（訪問看護など）があれば、それぞれの利用日数等を記入

⑤右詰で数値の合計値を記入

8.医療機関に入院中の場合

①「なし」にチェック

②療養病床は「07」、それ以外は「08」と記入

③右詰で「0」と記入

9. 特定施設以外の養護老人ホーム、経費老人ホーム、 有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅等に入所中の場合

The form is titled "サービスを受けているサービス" (Service being received). It contains several sections for recording data:

- ① サービスを利用していない場合は「なし」、利用している場合は「介護給付」「予防給付」「総合事業」のいずれかにチェック** (Check one of "N/A", "Nursing Care", "Prevention", or "Comprehensive" if using services).
- ② 対応する番号を記入** (Enter the corresponding number).
- ③ 認定調査を行った月のサービスの回数、日数（利用予定含む）を記入** (Enter the number of times and days of service provided in the month of the certification survey, including planned usage). This section also includes fields for "福祉用具貸与：調査時点の利用品目数" (Welfare equipment loan: number of items used at the time of survey) and "福祉用具販売：過去6ヶ月の品目数" (Welfare equipment sales: number of items in the past 6 months).
- ④ 右詰で数値の合計値を記入** (Enter the total numerical value on the right).

<基本調査について>

- ・ 各群の各調査項目については、該当する口欄にレ印をつけます。
- ・ 「1-1」、「1-2」、「特別な医療」については、該当するものにレ印をつけ、合計欄に記入数の合計（ない場合は「0」）を記入してください。

[主治医意見書の使用]

- ・ 「なし」にレ印をつけ、その下については記入不要です。

<特記事項について>

- ・ 当市の様式ではなく、貴事業所で利用されている様式で作成していただいても支障ありません。全てのページに被保険者番号を書き、**3ページ以内**におさめてくださいますようお願いいたします。
- ・ 調査対象者の主訴、家族状況、居住環境、日常的に使用する機器・機械の有無について、特記事項のはじめもしくは最後に記入してください。
- ・ 特記事項の文章中には、氏名、地名、施設名、生年月日の日付等の個人を特定できる情報を記入せず、一般的な名詞に置き換えてください。
(× 「津軽たか丸」ですと答えた → ○ 「自分の名前を正しく答えた」)

- ・ はじめもしくは終わりに、調査対象者の状況、居住環境、日常的に使用する機器・機械の有無などの特記すべき事項を記入してください。
- ・ 「できる」「介助されていない」「ない」以外を選択した場合は、必ず選択根拠と何を選択したか記入し、「できる」「介助されていない」で、福祉用具や器具類を使用している場合は、「眼鏡を使用し新聞を読む。普通を選択。」等のように記入してください。
- ・ 「2-2移動」、「2-5排尿」、「2-6排便」、「2-12外出頻度」については、当市の審査会の必須事項であるため、「できる」「介助されていない」であっても選択根拠を記入してください。（「自分で歩いて移動している」など）
また、4群がまったくない場合は、「4群はない」と記入してください。

<調査票の提出について>

- ・ 調査票は左上を四隅の黒線にかからないようにホチキス止めしてください。
（針のないホチキス（紙に穴が開くもの）は使用しないでください。）
調査票は折っても構いません。
- ・ 調査票の中身について、介護福祉課から問い合わせる場合がありますので、1年間コピーを保管してくださいますようお願いします。

<様式の入手について>

- ・ 弘前市ホームページから、認定調査票の様式をダウンロードできます。
<https://www.city.hirosaki.aomori.jp/kurashi/todoke/shinsei/3004chousaitaku.html>

■問い合わせ先■

弘前市役所 介護福祉課介護認定係 電話 0172-40-7050（直通）